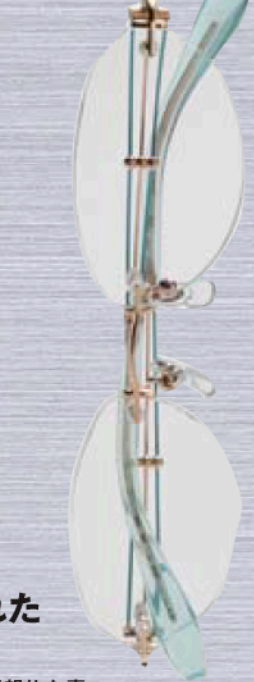
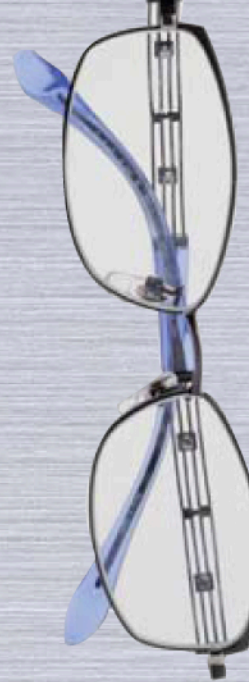


ワイヤー状のエクセレンスチタンが優美なカーブを描く。



Line Art CHARMANT XL1049 定価3万8850円

スワロフスキーのクリスタルが女性らしさをプラスする。



Line Art CHARMANT XL1044 定価3万3600円

ハニカム状にし素材の使用部分を長くすることで柔軟性を向上。



MENS MARK XM1192 定価3万3600円

シート状にしたエクセレンスチタンが横顔をクールに演出。



Line Art CHARMANT XL1052 定価4万6200円



細身のリムなので顔なじみが良く、知的な印象も獲得できる。

### エクセレンスチタン

### Line Art CHARMANT MENS MARK

シャルマン 特シャルマン カスタマーサービス

### 眼鏡のために開発された新素材を採用!

いずれのモデルも、眼鏡にとって理想的な素材として開発された新素材・エクセレンスチタンをテンプルに採用。これまでにない柔軟性と形状記憶性を持ち、ソフトな掛け心地と適度なホールド感を両立している。高度な加工技術が可能にしたデザイン性の高さも特徴だ。



価格未定

### チタン

### MICHEL HENAU

ミシェルエノウ

### シンプルながら存在感のある佇まい

丸みをもたせつつリムの上下をフラットにした、ミシェルエノウらしいシェイプのメタルフレーム。強弱のついたテンプルのラインも美しく、シンプルながら独特の存在感を湛えている。深みのあるカラーリングと相まって、モードな雰囲気だ。



フロントのサイドにカットを施し、表情をもたせている。



Moon Step-2 価格4万7500円

### チタン

### BELLINGER

ベリンガー 特ベリンガージャパン

### チタンシートを重ねて立体感を表現

ベリンガーが得意とする、ギミックの効いたテンプルデザインは今作でも健在だ。こちらは3枚のチタンシートを重ね合わせ、カラーコントラストと造形で立体感を表現。フロントは素顔を生かすシンプルなデザインなので、幅広いシーンに対応してくれるのも嬉しい。



段差を設け、カラーをチャリと覗かせたデザインがニクイ。

# 素材で見る春の新作眼鏡カタログ

今年の春も各ブランドから新作フレームが登場!ここでは、多彩なフレームを素材別に分類した。トレンドのシェイプも素材によって表情が変わったり、素材の使いかたに傾向が見られたりなど、新たな発見も。こだわりのディテールとともに、紹介しよう。

Photo / 熊谷義久 Kumagai Yoshihisa(WPP) Text / 伊藤美玲 Ito Mrei

## メタル編

シャープな質感と、弾力性や耐久性といった機能の高さが魅力のメタルフレーム。ビジネス使いもできるシンプルなものから塗装やカットで表情をつけたものなど、デザインも拡がりを見せている。



SN-001 価格2万3000円

### ステンレス



ストッパー用の抜きは、デザインのアクセントとしても有効だ。



よりフィット感の高いロングストッパーも用意されている。

### 美SHAPE

ビシェイブ 特金谷眼鏡

### 素材そのものがもつ美しさを主役に

医療用にも使われるサージカルステンレスの板材から切り出し、ロウ付けなどを一切行っていないミニマルなフレーム。着色をせず素材本来の色を活かし、ヘアラインや梨地を入れて表情をつけている。ヒンジを設けず素材の弾性を活かした掛け心地は、至極柔らかだ。

テンプルエンドには丸型のストッパーを好みの位置に付けられる特殊な構造。



SDS 010 TWIN cream オープン価格

### ステンレス

### STRADA DEL SOLE

ストラータ・デル・ソレ 特SALONN inc.

### ステンレスの弾性を活かしたギミックが◎

シート状のステンレススチールを用いた、薄くて軽量なサングラス。独自のギミックで薄く折り畳めるので、胸ポケットにも難なく収納が可能。これからの季節持ち運びにも便利だ。メタルのソリッドな素材感に、クリーム色のプラスチックが柔らかな印象を与えている。



ステンレスの弾性を活かして、薄く折り畳むことができる。



MJY-0001 価格2万1000円



MJY-0002 価格2万1000円

### チタン

### MJY Nose Ideally

エムジェイワイ ノーズ アイデリー 特ガレーシア

### 痕が付きにくい独自のパッドを採用!

ノーズパッドの痕がついてしまうのを防ごうというテーマで作られたモデル。ブリッジ部のナイロールの糸を留める箇所にノーズパッドを引っ掛けて装着する独自の構造を採用。いずれも顔になじみやすいシンプルなデザインで、シーンを問わずに使うことができる。



パッドにはナイロン素材を採用。クリアなので目立たない。



アンオバナニウム



CROSSLINK  
価格各1万9950円



**OAKLEY**

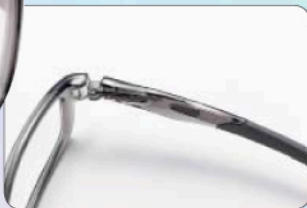
オークリー  
®オークリージャパン

**テンプルの交換で簡単にイメチェン可能!**

ビジネスにも対応する横長スクエアフレームに、スポーツサングラスに使用している超軽量で耐久性に優れた独自素材「Oマター」を採用。フィット感抜群で、普段使いだけでなくスポーツシーンにも対応可能だ。付け替えテンブルが付属し、手軽にカラーチェンジを楽しめる。



水分を吸収するとフィット感が高くなる特殊なラバーを採用。



テンブルは工具を使わずに自分で簡単に付け替えることができる。

**マイロン**



HARDON Col.310  
価格4万7250円



ブランド独自のスクリューレスヒンジを搭載し耐久性にも配慮。

**MYKITA**

マイキータ  
®マイキータジャパン

**軽量&丈夫で成型も自在な独自素材!**

軽量で弾力性に優れたポリアミドベースの独自素材、マイロンを使用。3Dデータをもとに自在に成型することができるので、立体的な造形も可能だ。この素材性質を活かし、これまでにないスタイリッシュなスポーツサングラスという新たな世界観を打ち出している。



PLASMA1  
価格3万9900円

**ポリウレタン**



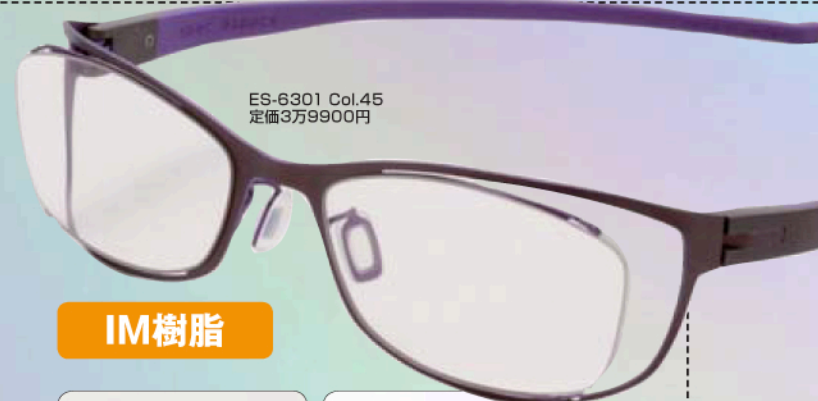
半透明の樹脂素材からメタルの構造が覗く。

**Parasite**

パラサイト  
®イトオプティク

**メタルの堅牢性と樹脂の掛け心地を融合!**

ステンレススチール製の芯金を、インジェクションによってポリウレタン素材と融合。メタル素材ならではの堅牢性やバネ性と、肌触りの良い樹脂素材の掛け心地を兼備している。発色の良い半透明の樹脂素材から、メタルの構造が透けて見えるデザインがクールだ。

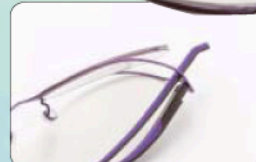


ES-6301 Col.45  
定価3万9900円

**IM樹脂**



弾性があり耐アレルギー性の高いラバロンが肌触りを向上。



今作ではヒンジを搭載し、より細やかな調整が可能となった。

**spec espace**

スペックエスパス  
®オプトデュオ

**樹脂素材が装用時のズレを防止**

レンズをフレームから独立させた中空構造が、近未来的な立体感を演出する1本。カーブを描くテンプルにはエラストマー樹脂を採用したブランド独自の素材を使用。βチタンの芯金を入れ、ナイロン樹脂と融合させたことで、抜群の装用感をもたらしてくれる。

**プラスチック編 [樹脂]**

軽量で弾力性に富むものが多いその性質から、スポーツ用のフレームとしても最適である。その多くがインジェクションで成型されるため、造形の自由度も高いのが特徴だ。



M3.315/052/052  
価格4万2800円

**TMI合成樹脂**

**Markus T**

マルクス T  
®マルクス T

**軽量で壊れにくいミニマルデザイン**



ネジ留めやロウ付けをしない独自のヒンジを採用し壊れにくい。

しなやかなTMI合成樹脂をシート状にして使った、同ブランドらしいミニマルな1本。ブリッジ部のクリップを外すだけでレンズが交換できるなど、簡素で壊れにくい作りが特徴だ。このモデルでは、12種類のフロントと4色のテンプルを自由に組み合わせることができる。



MP-921  
価格1万8900円

MP-920  
価格1万8900円

**ポリフェニルサルホン**

**Kazuo Kawasaki**

カズオ カワサキ  
®MASUNAGA1905

**驚異の復元力と曲げ強度を誇る樹脂を使用!**



一般的なナイロン樹脂製フレームの2倍の弾力性と復元力を誇る。

曲げ強度970kg、耐熱温度-100℃~200℃を誇り、アレルギーフリーという高品質樹脂“ポリフェニルサルホン”を使用。高い弾力性を誇り、復元力も高いため型崩れが起こりにくい。さらに“アンチテンション構造”を採用することで、レンズへの負担も軽減している。

メタル

プラスチック

カーボン

天然素材

コンビ

メタル

パーツ

メタル

プラスチック

カーボン

天然素材

コンビ

メタル

パーツ

# コンビネーションモデル編

メタル&プラスチックという2種類の素材を融合させたコンビネーションモデル。適材適所に素材を使って機能性を高めたり、質感のコントラストを活かしたりと、多彩なデザインが見られる。

ヨロイから逃げる接合部からも丁寧な仕上げがうかがえる。



2カ所のビス留めがテンプレのクラシカルなアクセントに。

## YELLOW PLUS

イエロース プラス  
特G.A.YELLOW

### 細身のブローが洗練された雰囲気

やや小振りのフォルムで、顔の小さい人でもジャストサイズで掛けられるブローフレーム。ブローパーツも幅や厚みを抑えることで無骨さを払拭し、上品で知的な印象だ。ビス留めやラインを施したメタルのテンブルが、よりクラシカルなムードを演出している。

REY C432  
価格3万4500円

アセテート  
×  
ステンレス



アセテート  
×  
ステンレス

MAEVA3 9133  
価格4万1500円

## Face a Face

ファースア ファース  
特ファースア ファース

### 色彩と立体構造で目元を華やかに

シート状のフロントに、ブルーのリムが横切る3次元的なフォルム。デザインは構築的だが、鮮やかなカラーリングやヒョウ柄のようなプラスチックテンブルが色気を添え、華やかに仕上がっている。直線的かつ、ほどよくつり上がり気味のフォルムのバランスが絶妙だ。



フロントのシートメタルのサイドには角度がついている。



樹脂  
×  
ゴムメタル

DUN2039 Col.21  
価格2万9400円

## DUN

ドゥアン  
特三工光学

### ゴムメタルが柔らかな掛け味を生む!

同ブランドが誇る人気モデルから鮮やかな新色が登場。ゴムメタルをヨロイに使うことで、フレーム全体で頭を包み込むようなしなやかなホールド感を実現。こめかみ周りをスッキリさせているので視界も良好だ。テンブルには、肌触りの良いエラストマー樹脂を採用している。



弓状のロングヨロイがゴムメタルの弾性を最大限に活かす。



アルミ  
×  
アセテート

Fano Col.140  
価格3万2550円

## ONKEL

オンケル  
特リュネット・ジュラ ロジスティック

### スラリと伸びたアルミ製テンブルが◎

デビュー以来、アルミニウムにこだわり続けるドイツブランド。丸みを帯びたプラスチックのフロントと、すらりと伸びたアルミニウムのテンブルとのコントラストが印象的だ。光沢を抑えた独自のカラーリングで、アルミのもつ無機質で素朴な風合いを活かしている。



素材感が活きるよう適度な幅をもたせているが、軽量だ。



セルロイド  
×  
チタン

PT-101 Col.WH  
価格4万9300円

## Ptolemy48

トレミー48  
特トレミーフォーティエイト カスタマーサービスセンター

### クリアなセルが芯金の美しさを引き立てる!

テンブルはステンレス素材に色とりどりのカラーリングを施し、クリアなセルロイドで芯張り加工。高度な技術によって、色の劣化や色移りを防いでいる。トップリムに施されたグリーンには、アイシャドウのように目元を明るく、若々しく見せてくれる効果もあり。



セルロイドから覗く芯金はまるでステンドグラスのようだ。



FF-113 Col.01 (葡萄色)  
価格3万4650円

ナイロン樹脂  
×  
βチタン

## Face fonts.

フェイスフォント  
特グラン

### 異素材によるコントラストが美しい

フロントから、ステンレススチール、ナイロン樹脂、βチタンを3層に重ねた立体的なデザインが目を引き1本。異素材の組み合わせにより、カラーと質感でコントラストの美しさを表現している。テンブルは布のドレープがモチーフに。軽くて柔らかな掛け心地も魅力的だ。



隙間を設けた3次元的なデザインが顔に立体感を与える。



589 AS  
価格3万1500円

## CLAYTON FRANKLIN

クレイトン フランクリン  
特ヒロハウス



ブロー部のはめ込みの美しさに技術の高さが見てとれる。

### プラスチックの繊細なブローが上品

極限まで細く仕上げたプラスチックのブローに、仕上げの美しさが見てとれるモデル。メタルの飾りヨロイからつながる細身のテンブルも伸びやかで、丸みを帯びたフロントのシェイプと相まって、無骨になりがちなブローフレームをエレガントに表現している。

アセテート  
×  
チタン



アセテート  
×  
サンブラチナ

WHYMPER  
価格3万3600円

## GROOVER

グルーヴァー  
特スクランブル

### サンブラチナが昔ながらの質感を表現

深みのあるクリアカーキがクールなサーモントフレーム。メタル部分には、扱える工場が少なく希少な素材となったサンブラチナを使用。その独特な質感が、フレームに古き良き雰囲気を与えている。ブランドのアイコンである羽をモチーフにした飾り鉾がアクセント。



柔らかな光沢をもつ上品な質感がサンブラチナの特徴だ。



FREETIME A71  
価格3万8850円

## Anne et Valentin

アン・バレンタイン  
特グローブスペックス エージェント



ブラの透け感とメタルのクールな質感とのメリハリが効いている。

### プラとメタルのシート使いが個性的

ステンレススチールに、べっ甲柄のプラスチックをはめ込んだコンビネーションモデル。透け感のあるプラスチックがシャープなメタルの質感に柔らかな雰囲気をプラス。カラーと質感の組み合わせの妙が、独特な個性を生んでいる。シート状なので軽く、掛け心地良好だ。

アセテート  
×  
ステンレス



アセテート  
×  
ステンレス

power law col.bronze  
価格4万425円



ステンレス素材の弾性を活かしたオリジナルヒンジを採用。

## ic! berlin

アイシー ベルリン  
特アイシー! ベルリン ジャパン

### 粗く仕上げたフロントが大胆!

昨年シルモドールを受賞したモデルに、新色が登場。ティアドロップベースの大振りなフロントは、あえて磨きを掛けずにシートから削り出したままの粗さをデザインとして表現。角を残した直線的なラインが効いたハードな雰囲気は、シートメタルとの相性も抜群だ。

ラウンド、フォックスタイプのトレンドが盛り上がりを見せ、「黒縁ウェリントン」一辺倒のクラシックブームからの脱却が確実に感じられたこの春。眼鏡の新たなスタイル、カラーリング、フィット感を求めクリエイションに勤む各ブランドの「現在進行形」とはどんなモノなのか……。国内の定番ブランドから、海外でうわさのあのブランドまで、展示会特集では伝えきれなかった気になる眼鏡ブランドの新作をお見せしよう。

Photo(model)／山崎智世 Yamazaki Tomoyo (Still)青木健格 Aoki Takenori(WPP)  
Hair&Make-up／桜山敦 Momiyama Atsushi Styling／山中彩 Yamanaka Aya  
Model/Shohei(donna) 谷口蘭 Taniguchi Ran(etrenne) Text／小堀真子 Kobori Mako

# Just Wear It!

## GLCO

ジー エル シー オー

オリバーピーブルズ創始者、ラリー・レイトの息子であるギャレット・レイトが2011年に立ち上げたブランド。昨年の1stコレクションからフランスのコレットで展開されているなど、その魅力はやはり父親譲りのセンスだ。トレンドといえる細リムやベッ甲を多用したコレクションは、クラシックの基本を踏まえつつも西海岸ならではの「ユルさ」やライフスタイルが巧妙に漂う。これからの季節、海ドライブのお供に加えたい眼鏡。左／「WEST MINST Col.CH」価格3万3600円、右／「KINNY Col.DB」価格2万5200円 ©GLCO TOKYO Studio

男性モデル／シャツ1万9950円、パンツ1万6800円 ©ともにBshop /VETRA、エプロン1万2600円 ©The Tastemakers & Co./yarmo、シューズ6万5100円 ©バーニッシュ /トリッカーズ、モップ3675円、バケツ4725円 ©ともに The Tastemakers & Co.、ガーデニングスプレーボトル1827円 ©ピー・エフ・エス パーツセンター、女性モデル／シャツ2万2050円、パンツ2万7300円 ©ともにハバダッシュ /リー表参道店 /フォルテフォルテ、中に着たトップス1万6800円 ©バーニッシュ /リナ ジン、シューズ8190円 ©The Tastemakers & Co./La Manual Alpargatera、手に持った羽のはたき7350円 ©ドワネル/レデッカー



(写真モデル) トップス2万9400円◎ハバダッシュリー表参道店/アシードンクラウド、中に着たタートルネックトップス6300円/ビジャマクロージング、ペインターパンツ1万9740円、サスペンダー1万3440円/ともにマスター アンド コー◎以上バーニッシュ、ポケットエプロン6300円/yarmo、ディッシュクロス735円◎ともに The Tastemakers & Co.(写真下) ミリタリータオル1470円◎プレイマウンテン

アセテートでシートメタルをラミネートした「和」テイストのフレーム。写真左から/[KT-376 Col.70]、[KT-377 Col.95] 価格各3万3600円



## ブランドの原点を最新技術で表現

さりげないデザインと繊細な加工技術により、掛ける人の内面的な美や強さを引き出してくれるのがキオ・ヤマトのフレームだ。ブランド誕生以来、チタン加工をはじめとする技術に裏打ちされたブレのないモノ作りで、多くのファンを獲得してきた。今シーズンは「rebirth (復興、再生)」をテーマにさらにブランドの原点に回帰。単に装飾的なデザインを排除するだけでなく、丁番部分の基本構造の開発、フレームの基本構造の見直しなどを生み出すことで極上の掛け心地を生み出すことに成功した。トレンドやファッションを越えた機能美——それがキオ・ヤマトの魅力なのだ。



エッジ感のあるスクエアのフロントと厚みのある智やテンブルを組み合わせた無骨で存在感あるプラスチックフレーム。オリジナルのバネ丁番「g-テンション」を採用し、掛け心地も計算され尽くされている。上/[KP-J05 Col.02]、下&左のモデル写真 左のフレーム/いずれも [KP-J05 Col.04] 価格各2万5200円



キオ・ヤマトオリジナルのバネ丁番「g-テンション」が今シーズンさらに進化。βチタン部のラインや加工処理を変えることで、従来を超える快適な掛け心地を実現。シンプルなデザインだがカラーには遊び心も。上/[KT-374J Col.92]、下/[KT-374J Col.101]、左のモデル写真 右のフレーム/[KT-374J] 価格各3万6750円



上の [KT-374J] 同様に進化版「g-テンション」を採用したナイロールバージョン。チタンシートを用いた前シーズンまでと違い、眼鏡の基本に帰ったオーソドックスなデザインになっている。一切の無駄を省いたミニマルなデザインは掛ける人を知的に演出してくれる。上/[KT-375J Col.100]、下/[KT-375J Col.32]、下のモデル写真/[KT-375J Col.102] 価格各3万6750円

## KIO YAMATO

キオ・ヤマト



JustWearIt!

## JUDITH LEIBER

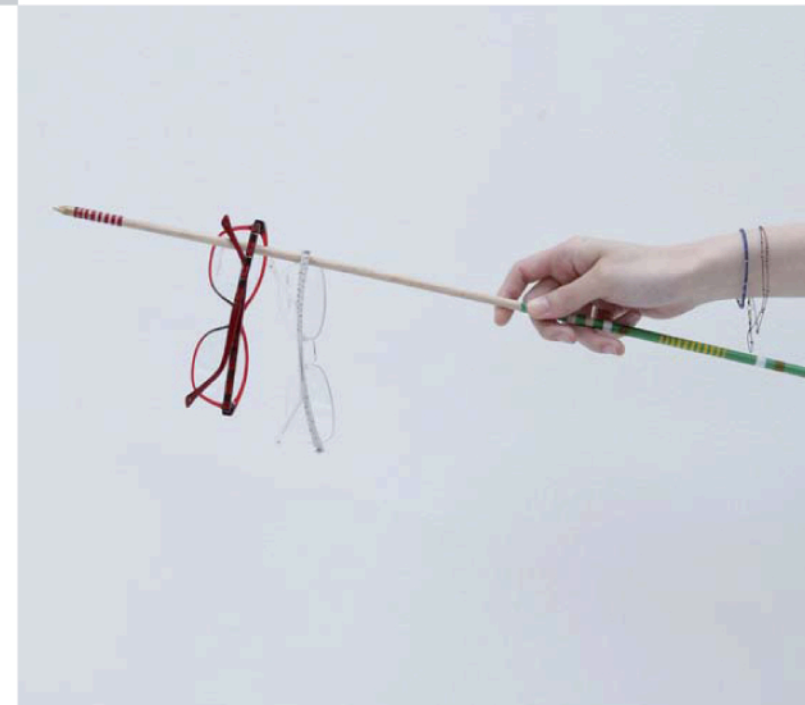
ジュディス・リーバー

ビジュを贅沢に使ったクラッチバッグなどで知られるN.Y.発ブランド。N.Y.らしいシャープなフレームと高度なジュエリー技術が融合したそのアイウェアは、女優にもファンが多い。写真左の「ROYAL PLISSE」コレクションは、ヨーロッパのロイヤルファミリーに受け継がれる王冠ジュエリーにインスパイア。右の「HAMMERED」コレクションは、ハンマーで打ったような凹凸あるテンブルにクリスタルを埋め込んだ繊細なデザインが目玉を引く。左/[JL1652 Col.06] 価格5万2500円、右/[JL1634 Col.03] 価格5万2500円 ◎インターハウス

## NINA RICCI

ニナ リッチ

1/時代に合ったエレガントの構築、2/シンプルで気品漂うテーマデザイン、3/品格と上質さが漂う女性の表情を作るカラーリング。これら3つのテーマから導き出されたニナ リッチの新作サングラスは、昨シーズン辺りからトレンドの兆しが見えていたキャッツアイをフィーチャー。生地は、表面のメインカラーに対して裏側に淡いカラーの層を重ねているのがポイント。これにより、キャッツアイ特有の「キツい」印象が女性らしくふんわりと和らぐよう、綿密に計算されている。[NR26568/BR] 価格2万7300円◎シャルマン カスタマーサービス



## DJUAL

デュアル

今季のデュアルは、初登場となる女性向けアンダーリムで「眼鏡相対性理論」を展開。上リムがないことでアイメイクも眼鏡も活かせるという、独自の着眼点のもとデザインを工夫している。女性の顔幅に収まりやすいコンパクトなサイズ感と、目の周囲がよりクリアに抜けるよう計算したフォルム。そして、フロントのすっきりした印象を邪魔しない本モデル専用ノーズパッドも採用。眼鏡自体が主張するのではなく、掛ける人の表情を引き立てる……そんなフレームを個性派のアンダーリムで実現した傑作。[LC-04 Col.00] 価格2万9400円◎デュアル

(写真上段) 顔たわし、スタイリスト私物。(写真中央) 矢1万2600円◎プレイマウンテン/FREDERICKS & MAE、ブルーのビーズブレスレット1万3650円、腕に巻いたゴールドビーズのネックレス1万2600円◎ともにSOURCE。(写真下段) トップス1万3440円◎Bshop/ORCIVAL、ストール1万1550円◎ハバダッシュリー表参道店/ジャミニ、シトリンのピアス1万8600円◎SOURCE

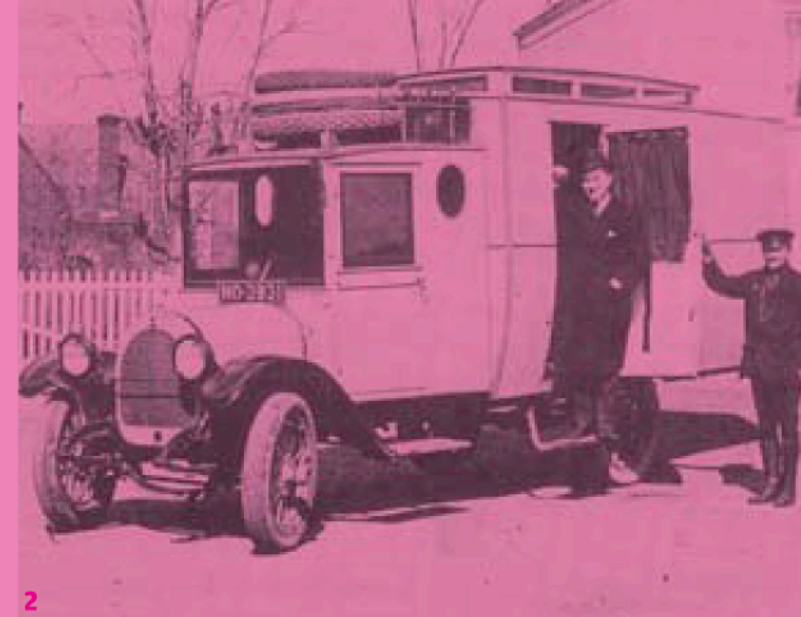


ブラックとブルーという異色の組み合わせをブリッジからブローに掛けてエッジが効いたウェリントン型モデルに融合したサングラス。「COMMANDANT Col.Blue Tortoiseshell」  
価格3万1500円



新たに発掘されたアーカイヴを基に復刻を遂げた一山のメタル。2007年から発案されていたが、ようやく実現を果たした。上から「Oban Col.Gold、Octag Col.AntiqueSilver」  
価格各2万9400円

1.70年代の展示会場にて。真っ白いスーツのOGファミリーと、ミニスカート姿のモデルたちの姿は、当時からファッションのキーマンアイテムとしてのアイウェアを打ち出していることを物語る。2.創業当時の一葉。初代は広告戦略に長け、モダンなクルマで販促活動を行っていた。その才能は世代を超えて受け継がれている。3.'80年代の展示会場にて。彼らの貢献により、この時代はすでにファッションとアイウェアの関係は普遍的となっていた。4.エキサイティングなサングラスを生み出し、アイウェアの概念を変えた二代目夫妻。5.'80年代の展示会場のエントランス。6.中央の二代目、チャールズを囲む三代目のアンドリュウ(左)、その弟で四代目の父でもあるレイ(右)のOGファミリーの歴史的ショット。



2



1



5



4



3



三代目がデザインした'80年代のモデルを復刻。2層のラミネートに段差を付けたカッティングと現代でも斬新な玉型が特徴だ。「ELDORADO Col.Cognac」 価格3万1500円



1965年の映画『The Ipcress File』で主演のマイケル・ケインが使用したモデル。大胆なカットの曲智は二代目OGの十八番。「COUNSELLOR Col.Dark Tortoiseshell」 価格3万6750円



ベッコ甲で作られた初代OGのデザインをアセテートで昇華。張り出した智から伸びていく、清らかなテンプルの流麗さが秀逸だ。「LIBRARY Col.IVERO」 価格3万1500円

「オリバー・ゴールドスミス」は、ファッション・アイウェアの創始者として、ロンドンのヴィクトリア&アルバート美術館に所蔵される極めて稀な存在だ。ベッコ甲職人として創業した初代を継いだ二代目、チャールズ・オリバー・ゴールドスミス氏は、ノーブルな眼鏡フレームと、非凡なセンスを発揮したエキサイティングなサングラスを生み出した。それは既存のアイウェアに大きな進化を与えた大事件であり、50年代以降、英国を代表するカリスマたちとファッション誌の大御所『ヴォーグ』を筆頭にメディアを埋め尽くし、一躍時代の寵児となった。とはいえ万事が順風満帆だったとは言いがたく、合理化社会へ進む英国産業の中で、アイウェア生産工場も次々と閉鎖し、ブランドは風前の灯だった。しかし逆境を巻き返すのが英国の底力。二代目とともにユニークなアイウェアをデザインしてきた三代目のアンドリュウ、その姪で四代目のクレア、ふたりのオリバー・ゴールドスミス氏のDNAにはしっかりと職人気質が根付いている。彼らのマインドに共感する工場を、サングラスをメインとする四代目はイタリアに、眼鏡フレーム(と一部のサングラス)を担う三代目は日本に求めた。目指すは傑作たちを現代の機械や素材で当時と同じ質感に仕上げること。発案から製品化への実現には幾度となくプロトを作成するが、そこには妥協が一切なくディテールや掛け心地をアライメントと照らし合わせ、何度も修正を重ねる。また同じデザインでフィッティングを欧米向けとアジア向けに分けて生産するが、外見が両者で変わることを見せ、見た目は区別がつかないほどに仕上げるのだ。このコマ数ミリにまでこだわるOGの信念に符合するパズルのピースを日本の職人気質が埋める。二国の邂逅が伝説をその先に進めていくのである。

オリバーゴールドスミス

# Oliver Goldsmith